

--- 足りない保育園 ---

「婚活」から始まって「就活」が新聞紙面を賑わせていますが、更に「保活」まで。景気が悪くなり、働きたいというお母さんはどんどん増えているのに、保育所の定員は増えていません。今では百万人もの児童が保育所に入りたいたいのに入れられない状態になっていると厚労省でも推算しています。その状況は35年前も同じでした。当時も保育園が足りなくて、日本全国至る所で「ポストの数ほど保育所を」を合い言葉に「保育所設置運動」が行われていました。1974年に南永田団地が出来た時、住宅公団のパンフレットには敷地内に「保育所予定地(75年4月開園予定)」とあり、私を含めて、団塊の世代の親たちは「これなら安心」と団地に入居しました。しかし、共産党の竹田礼一市議員に調べて貰ったところ、横浜市にその計画が無いことが分かりました。これは大変と南永田団地の入居者に呼びかけて大きな運動を開始しました。まだ、集会所が使えなかったので3DKの狭い部屋に5~60人が集まり、横浜市、住宅公団などに働きかけやっと75年4月開園出来ました。

今、保育所が足りないのを嘆くだけでなく、保育所を増やせとの運動を強力に進める必要があるのではないのでしょうか？

--- 弘明寺商店街旧国大前 ---



弘明寺商店街の鎌倉街道側、横国大附属中学校側のスケッチです。これを描いたのは一九九六年頃、即ち、上大岡の駅前が再開発され京急デパートなどが出来た頃です。もうすぐ、四月。間もなく大岡川沿いの桜が見事に咲き、商店街も賑わうでしょう。

----- アンデパンダン展 (salon des artistes independants) 再録 -----

画壇など、時の権威やアカデミズム、商業主義からの自由を謳って第63回アンデパンダン展が国立新美術館(地下鉄乃木坂駅、六本木駅下車)で3月29日まで開かれています。主催者の日本美術会のある幹部は「うまい絵と良い絵は違う」と云っていました。確かに技術的には粗削りなところもありますが、訴えるもののある絵、心をうつが沢山見られます。

来場される方は携帯 090-1995-0871 にご連絡下さい。割引券があります。なお、小生の絵は第10室に展示されています。

開催日、時間 と 私の待機予定

月日(曜)	[開催時間]	午前/午後(×は不在)	(△は未定)
3/26(金)	[10:00-20:00]	×/○	(△は未定)
3/27(土)	[10:00-18:00]	○/○	
3/28(日)	[10:00-18:00]	○/○	
3/29(月)	[10:00-14:00]	×/△	